

大阪ひびきの街 ザ・サンクタタワー

環境志向型タワーレジデンス

所在地	大阪市西区新町1-14-21					
建築主	オリックス不動産株式会社、株式会社大京、京阪電鉄不動産株式会社、大和ハウス工業株式会社、大阪ガス都市開発株式会社					
設計者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所					
用途	共同住宅					
敷地面積	4,297.04 m ²					
建築面積 (建ぺい率)	2669.12 m ² (62.12%)					
延べ面積 (容積率)	99,964.47 m ² (1,617.05%)					
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)					
階数	地上 53 階 / 地下 1 階					
CASBEE ランク	S	BEE 値	3.4			
大阪市の 重点評価	CO2 削減	4.0	省エネ 対策	4.0	みどり・ヒート 7イランド対策	4.0

全景写真



立地、周辺環境

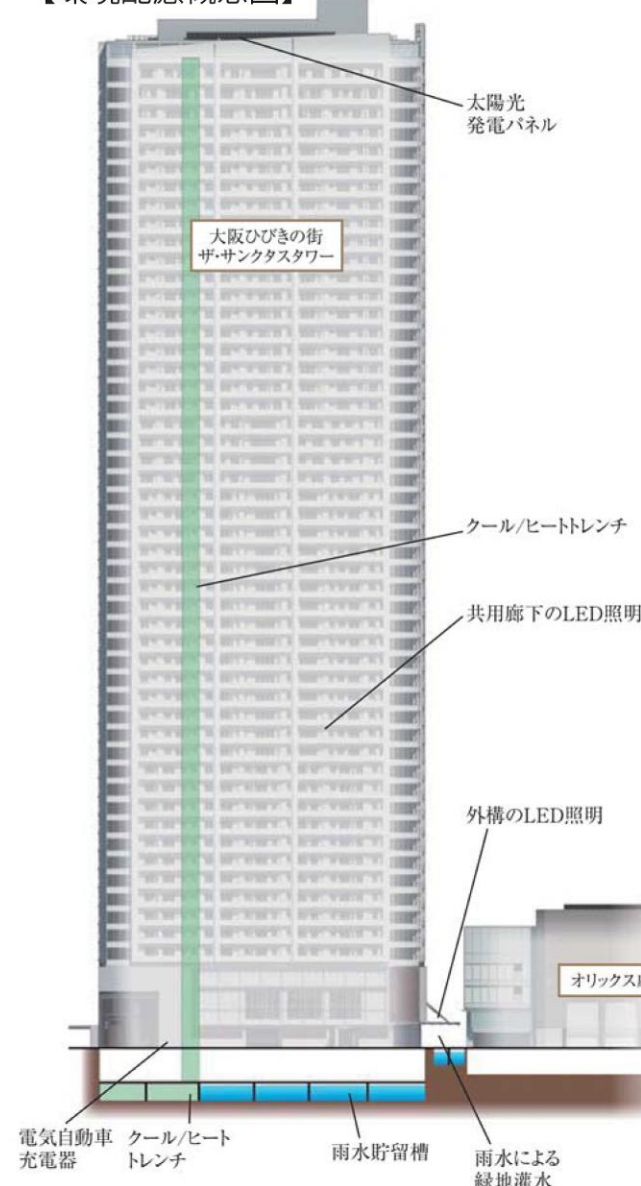
本町駅と四ツ橋駅の間部に位置し、利便性に優れた立地です。旧大阪厚生年金会館の重厚な外観を残したオリックス劇場があり、一体的な地区計画が定められています。また、南側には公園が広がる好立地です。

総合的なコンセプト

大阪市西区の旧大阪厚生年金会館跡地に建つ地上 53 階・地下 1 階・総戸数 874 戸の西日本最大級のタワーレジデンスです。再生可能エネルギーの利用や災害時の対応に配慮し、ランドマークとしてふさわしいデザインを目指しました。

建物断面構成図

【環境配慮概念図】



【防災対応概念図】

約 7 日間の停電・断水に備えた電気と水のライフライン

